



# 未来を判断基準に！ 健康経営の一步を

株式会社ナミックス（横浜市青葉区）

代表取締役 長井 剛敏 氏

## 助成をきっかけに 環境整備

健康は大切だと分かっているけど、実際に行動に移すのは簡単ではありません。私たちも以前から健康経営に取り組んでいましたが、がん治療と仕事の両立に関しては十分な対応ができていませんでした。

そんな中、横浜市のメールマガジンで助成金の存在を知り、活用を決めました。行政からの制度や助成金は、企業への大切なメッセージだと受け止めています。今回の助成金をきっかけに、がん治療と仕事の両立支援に向けた環境整備を進めることができました。

## 何もない今こそ 制度を整える

将来的な備えとして、安心して相談・利用できる体制を整えておくことが大切だと考えています。そこで、「健康相談室」を設置するとともに、乳がん・子宮頸がん検診を会社負担で受診できるようにし、従業員の健康づくりを支える環境整備に取り組みました。

## 健康経営は、 信頼にもつながる

健康経営の取り組みを進めたことで、従業員とその家族を守るだけでなく、企業としての信頼向上にもつながっていると感じています。取引先や採用応募者から、好意的な反応をいただく機会も増えました。

これからの時代、従業員をどのように大切にしているかは、企業を評価するうえで重要なポイントになると思います。健康経営は、会社の未来を支える取り組みでもあります。

## 「未来」を基準に 意思決定する経営 と一致

当社が大切にしているのは、何かを決定する際に「未来にとって良いかどうか」を判断基準にすることです。従業員それぞれの価値観を尊重しながら調和を図り、将来の会社や従業員、取引先にとって最善の選択を目指しています。今回の助成金はまさに当社の考えと一致しました。

これから取り組む  
企業へのメッセージ

**まずは制度を整え、困った時に使える環境を用意することが大切です。**

健康経営は、従業員とその家族を守り、会社の信頼向上にもつながります。このがん対策推進企業助成金をきっかけに前向きに取り組んでください。

大きなことから始める必要はありません。できることから一歩ずつ進めることが、何より大切だと思います。

企業紹介：株式会社ナミックス（神奈川県横浜市青葉区恩田町1117-1）

化粧品や医薬品、健康食品などの製造工場で活躍する産業機械の設計・製造・販売を手掛けています。「日本の製造業にFUNとFANを増やしたい！」を理念に掲げ、20代から70代まで幅広い世代の従業員22名が活躍しています。

当社では、化粧品や医薬品の製造現場で使用する充填機やキャッピング機など、人の代わりに働く機械を設計・製造しています。多品種生産に対応した機械づくりを強みとしています。

